

製造現場支える搬送装置や自動機を迅速に製作

海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
試作可
小ロット
量産対応



部品積載パレットの搬送装置

主な事業内容

工場内で使われる装置や自動機の設計・製作

主な取引先(納入先)

クボタ、シマノ、ダイハツ工業、三菱自動車工業

主な製品

各種製缶、搬送装置、搬送台車、自動機

業務内容

メンテナンス工事や据付にも対応

関西貿易は、研磨材など製鉄所向け副資材を東南アジア向けに輸出する会社として、森勲社長が平成8年に起業した。森社長はシマノ出身のエンジニア。設計や生産技術の仕事に携わってきたことから、次第に機械や装置の設計・製作の依頼が舞い込むようになり、輸出入からものづくりへと事業の軸足を移した。

各種製缶のほか、工場の搬送装置や搬送台車、自動機などの開発や組立を得意とし、現地での据付やメンテナンス工事への対応も含めた一貫体制を整える。大阪府の建設業許可(とび・土工事業、管工事事業、機械器具設置工事業)も取得している。

強み 搬送対象物から装置を設計し図面化

搬送装置や搬送台車の製作依頼の場合、搬送の対象となる部品や半製品の図面・情報しかない場合が多い。そうした条件下でも、搬送物と装置の組み合わせを考えて図面化するノウハウを持っているのが強みだ。3次元CADを用いて、顧客とデータのやり取りをし

ながら図面を仕上げる。製作に入ると、現場でも3次元の図面データを見て効率良く作業を進め、納期短縮も図っている。工場敷地は約1,300㎡と広く、複数案件を同時に進めることもできる。また、大阪メトロなんば駅の大空調ダクトの取換工事では、未明から早朝にかけての短期間で作業を完了させた実績もある。

組織強化 顧客に寄り添いサポートするプロ集団

顧客の要望に対して迅速かつ柔軟に製品を納めるだけでなく、幅広くアンテナを張って情報を収集し、顧客への提案も積極的に行う。また、受注実績はもちろん、顧客情報もしっかり把握することで「顧客企業の担当者が変わって、引き継がれていないことがあっても対応できる」と森社長は言う。社員の平均年齢は38歳。女性社員も多く、ベトナム出身のエンジニアや技能実習生も活躍している。森社長は「一人ひとりが経営者の意識を持ち、自分の意思で組織を動かすことができる共同体」をめざす。思い描くのは、個性を存分に発揮し、勝利を手にするプロ野球チームのような集団だ。

社長あいさつ



代表取締役
森 勲さん

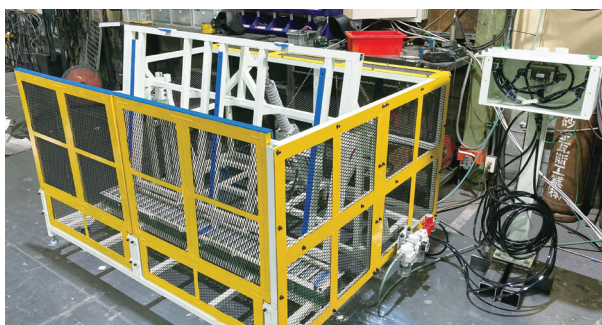
現代社会において企業に求められることは「時代に合った仕事のやり方」です。これは会社の方針や働く環境、製品そのものも対象になります。わが社では何のために、どう行動するかを常に考え、社会や顧客からの期待以上の成果を出すために日々、努力しています。

主な保有設備

- 半自動溶接機 (出力30～350A) パナソニック製 3台
- TIG溶接機(300A) パナソニック製 1台
- 天井クレーン(2.8t) 三菱電機製 3機
- バンドソー(直径250mm、幅270mm×高さ250mm) アマダマシンリー製 1台
- 塗装ブース 1カ所

大阪 03

住 所 / 〒599-8234
堺市中区
土塔町2158-1
TEL / 072-230-3987
FAX / 072-230-3988
創 業 / 平成8年10月
設 立 / 平成8年10月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 21名



大型部品の方向転換装置



発電施設の機器メンテナンス工事



<https://www.kansaitrading.co.jp/>